

令和5年2月発行

国際医療福祉大学塩谷病院 看護部だより



WLB 活動報告

2021年・2022年 WLB 看護部の取り組み

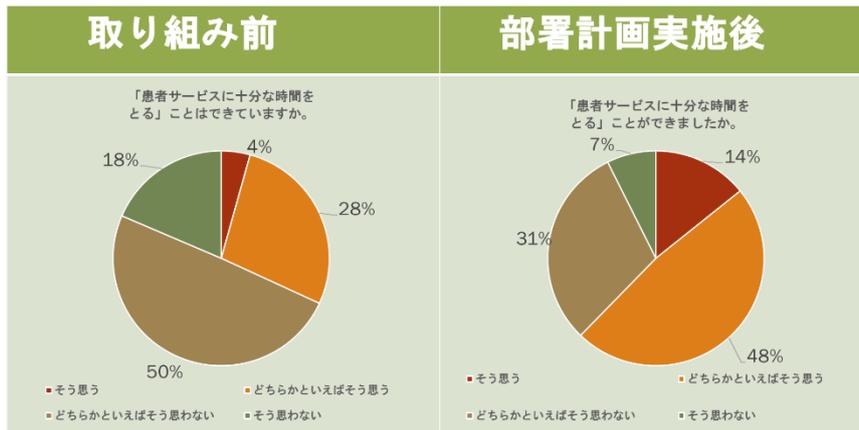
「患者サービスに十分な時間をとる」

2022年12月9日 WLB 取り組み発表会が開催され、7部門での発表が行われました。看護部は2年間に渡り、「患者サービスに十分な時間をとる」ための活動を各部署で行いました。取り組み前は68%の職員が「十分な時間がとれない」と答えていましたが、取り組み後は62%の職員が、「十分な時間をとることができるようになった」と答えています。村上看護部長より、「他部署の現状と取り組みを知る機会となり有意義な発表であった。継続は力なり」との総評が述べられました。

<看護部の取り組み>

部署	テーマ	部署	テーマ
外来	在宅支援の充実	手術室	無理のない人員配置
2 東	受け持ち患者（担当患者）と1日5分コミュニケーションをとる	連携・入院・医療	コミュニケーションを充実させるためのさらなる取り組み
3 東	リハビリ以外での活動の支援 患者の希望に沿った支援のために	保健医療	受診対応の業務分担をすることで、受診者サービスに十分な時間をとる
3 西	個別あるケアを提供する	通所リハビリ	利用者の思いに気づいて行動する
4 東	患者様のケアにあてる時間の確保	訪問看護	決められた時間内に、看護記録を含めたサービスを提供する
4 西	清潔ケアの充実	居宅支援事業	外来患者・家族・地域住民の介護相談に対応する

WLBアンケート結果



<他部署の取り組み>

部署	テーマ	部署	テーマ
薬剤部	<ul style="list-style-type: none"> 患者サービス時間の確保 新規入職者の獲得 勉強会、学習会参加実績の向上 	検査室	<ul style="list-style-type: none"> 残業を減らす 連続した休暇がとれるようにする 新人教育 バックアップ体制の確立
放射線室	<ul style="list-style-type: none"> 有給休暇について 検査、治療の質の向上 他部署との交流 	リハビリ室	<ul style="list-style-type: none"> 勉強会や研修会、学会参加への支援・後押し 自己研鑽のための休みをとりやすい環境作り 引き続き、職場環境の改善に努める
栄養科	<ul style="list-style-type: none"> 業務能力の均一化と底上げ 定期的なミーティングの実施 業務内容を見直し、休暇を取得しやすい環境の整備 	事務部	<ul style="list-style-type: none"> 医事：勉強会開催と担当業務の変更 人事：業務管理徹底と情報共有 経理：少人数が故の支援体制づくり 管理：業務担当制から複数担当制 総務：業務の見直しと担当業務

